



表紙：静岡県西伊豆土肥より富士山 (提供：鈴木宏記)

001 **巻頭言** 化学系ディープテック・スタートアップに期待する!
菅 裕明

005 **論説** 化学の魅力を語ろう
杉森 純

007 **特集** 大学発ベンチャー企業

近年、大学発ベンチャー企業の数が増加している。また、在籍する博士号取得者の人数も増加しており、役員や技術研究開発のマネージャーなどの重責を全うしている。本特集では、大学発ベンチャー表彰を受賞したベンチャー企業の中から、化学に関係の深いものを選び、本会会員に大学発ベンチャー企業の現状を知っていただくことを目的とする。

[朝倉則行・清水章弘・兵藤憲吾]

『大学発ベンチャー企業』掲載にあたって 『化学と工業』編集委員会

- 1 分子計測リキッドバイオプシー技術による疾患診断
——異分野融合から生まれた新技術の社会実装に向けて
小松 徹・鏡味 優
- 2 つばめ BHB の目指すもの
——ハーバー・ボッシュ法と相補的なアンモニア合成プロセスの実用化
細野秀雄・中村公治
- 3 九州大学発ベンチャー KAICO 株式会社
——昆虫で創薬：カイコで組換えタンパク質を開発・生産するプラットフォーム
日下部宜宏
- 4 タンパク質立体構造解析を活用した農薬の創出
——株式会社アグロデザイン・スタジオの創業と現在まで
西ヶ谷有輝
- 5 熱活性化遅延蛍光分子の創製と Kyulux における実用化
展開——精密分子設計でディスプレイの世界を変える!
安達千波矢

023 **Division Topics**

- 1 錯体化学・有機金属化学 遷移金属錯体による C-O 結合の
選択的水素化分解反応
- 2 錯体化学・有機金属化学 金属錯体と半導体光触媒の協奏に
よる光駆動有機合成
- 3 有機結晶 電気が流れる交互積層型電荷移動錯体
- 4 生産技術・製品開発 技術・共創との歩み
- 5 生産技術・製品開発 アレノールの酸化的脱芳香族化反応
に有効なハロゲン触媒の開発
- 6 生産技術・製品開発 スピロビピリジン配位子の開発

2024 年度化工誌編集委員会

委員長：西山 繁 理事：関根千津

幹事委員：菅 孝剛 / 長門石 暁 / 緒明佑哉 / 砂田祐輔 / 三宅亮介 / 朝倉則行 / 山本崇史 / 和田宏明 / 中村将志 / 岡本敏宏 / 岡添 隆 / 丸山由貴 / 栗山敬祐 / 矢島知子

委員：伊掛浩輝 / 畑中美穂 / 山本隆文 / 小林直樹 / 清水章弘 / 守谷 誠 / 兵藤憲吾 / 深澤倫子 / 須貝 威

監修：植村 榮 / 岩本振武

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株) マツダオフィス

026

飛翔する若手研究者

- 1 π ラジカルと配位結合で創る導電性ナノ多孔体
井口弘章
- 2 再生可能資源の超効率変換を目指した固体触媒の開発
金 雄傑
- 3 自作の分光装置で捉える「気相+極低温」イオンの構造
村松 悟

032

BCSJ/Chem Lett グラフィカルアブストラクト

034

化学会発

第 14 回 CSJ 化学フェスタ 2024 開催報告—化学のチカラで未来を切り拓く交流の場—

CSJ 化学フェスタ実行委員会

最優秀ポスター発表賞 (CSJ 化学フェスタ賞) 受賞者コメント CSJ 化学フェスタ実行委員会

第 11 回日英合同シンポジウム「エネルギー貯蔵・変換材料」—2024 年 10 月 31 日~11 月 1 日

英国王立化学会 Burlington House, ロンドン, 英国

042

支部だより

化学への招待 (東北支部第 338 回)「結晶の形を科学しよう」 東北支部

春季年会@関西大学に学生を連れて行こう!! 近畿支部

044

部会だより

関西支部の活動 コロイドおよび界面化学部会

045

編集者の独り言

046

会告 (次号予告)

047

お知らせ

行事一覧

講習会・講演会

研究発表会——発表募集

065

掲示板

066

求人・求職

067

執筆の手引き

068

日本化学会編集の刊行物

次頁

広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)